

星の夢百聞

第213号

発行日 2023年11月1日
 発行 株式会社 おいらーく
 札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
 発行人 星野 二三江

おいらーくへ
ようこそ!!

2023年 秋のオリエンテーション

令和5年 おいらーく秋期オリエンテーション



「おいらーくの新たな仲間として、これからよろしくお願ひします!」

株式会社おいらーく 令和5年10月11日

秋期オリエンテーション 参加者

えくぼ東雁来	白旗 沙織さん
うらら伏古配食	本間 陽子さん
CoCo 元町配食	相田 愛美さん
えくぼ元町	室田 貴恵さん
えくぼ東雁来	奥谷 久美子さん
てんやわんや新道	遠藤 航平さん
てんやわんや北31条	佐藤 なつみさん
銭函デイトレセンター	三石 綾音さん
てんやわんや本町	野々村 恵さん
せんり	齋藤 遙さん

豊生会理事長から表彰!



ハロウィンコスチュームで楽しく♪



理事長奨励賞
第5
事業部

職員のチームワーク、訪問リハビリのご協力
などがあり最優秀賞を頂く事が出来ました。
ありがとうございました!

やったぞ〜!!



最優秀賞
第2
事業部

研究発表会

ダイバジヨナルセラピー



CoCo東苗穂

夏場も終わり

生寿司

を提供しました!



CoCo東苗穂では、行事を中止させていただいておりましたが、厨房職員により久しぶりに涼しくなってきたので、9月24日の夕食時、にぎりずしを提供させていただきました。夕食時に提供しましたので、皆様方はお膳を見て今日は何かあったのと口々に職員に聞いておりました。

握りずしの内容はサーモン・マグロ・玉子・シーチキン・お稲荷さんの5種類・澄まし汁・煮豆・フルーツゼリーを提供させていただきました。中にはすべて完食され、お替りをされた方たちもおられ美味しく食べていただきました。また、食べたい...ごちそうさまでした!!

9月21日は20日の日が彼岸の入りだったので、交流学舎さんに依頼し、おはぎ2種(餡とゴマ)を作っていたいただき提供いたしました。久しぶりのおはぎだったので皆様には喜ばれて完食されました。

今回は、入居者様のリクエストを実現できたらと思っております。(山田 美智子)



久しぶりの生寿司に皆さん喜ばれていました!



新しい元気の源

「巡礼札所」巡り

おいらーく版宝くじ参加の試み

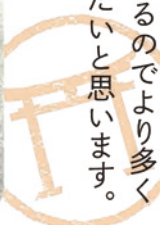
「スタンプラリー」の参加で宝くじゲット

おいらーくの恒例行事で年2回実施する「サマージャンボ宝くじ」と「年末ジャンボ宝くじ」は施設内通貨を使用していないエルパサのご利用者様は参加していませんでした。この楽しいイベントに今回からエルパサのご利用者様も参加できないかと考え期間限定でスタンプラリーを行い、その景品として「宝くじ」を発売することと致しました。

スタンプラリーの内容はいたってシンプル。施設内各所に設置したスタンプをスタンプカードに押し当て巡るといいうものです。もちろん2階にもスタンプを設置しています。

普段歩く機会が少ないご利用者様も参加され良い歩行訓練となっております。また、ご利用者様同士で誘い合い一緒に参加することで会話も弾み交流の機会にもなっています。

「宝くじ」の交換まで、まだまだ日にちがあるのでより多くのご利用者様にお声掛けして盛り上げていきたいと思っております。(岸本 英明)



良い歩行訓練にもなり、一石二鳥!





CoCo東雁来開設15周年に寄せて！

ココ東雁来開設記念日の度に思い出す事

ココ東雁来老番館はこの11月で開設15周年を迎えます。私にとって老番館の開設記念日には特別な思いがあります。入社2年目、何と開設セレモニーの司会に抜擢されてしまったのです。専業主婦から社会に飛び出し、人前で話すのが苦手な私にとって理事長先生や偉い方たちの前でマイクを握るなど分不相応すぎました。

そんな私の不安を感じとって下さった代表は当時の○○副部長を指導係としてつけてくださいました。○○副部長は、場を盛りあげ司会は抜群、ギターを弾き、演出も素晴らしく自らも水戸黄門など演じておられました。まさに天の上の人、もって生まれた能力と天性なのだろうと思っておりました。

ところが指導していただく中で能力と天性はひとかたならぬ努力の上に成立っていたことを知りました。スピーチの本にひかれた数多くの赤ペン、手書きで大事な点を10項目ぐらい書いて下さいました。「原稿をつくり何度も声を出し、突っかかる言葉はその言葉がスムーズに言えるまで何十回でも繰り返す」「そしてまた原稿を読み…それを繰り返す」……

○○副部長もそんな時があったのだと感動と同時に、私も努力をしようと思えました。時間があれば声を出し練習しました。当日は上手には出来ませんでした。が妙な充実感がありました。自信がなく引込思案になってしまふ時この時の事を思い出します。開設記念日は大事な日となりました。(寺本寿美子)



15年前の開所式

星野代表挨拶

現在のホーム長白鳥さんです！

秋の行事報告

秋の大運動会

小規模多機能型
居宅介護事業所
えくぼ東雁来



9月に開催予定だった「秋の大運動会」。しかし。まさかまさかのコロナに見舞われ、10月への延期を余儀なくされました。ご利用者さんはもちろん、職員一同意気消沈する中、日本DTT協会の理事長の芹澤隆子先生のえくぼ東雁来来訪が決まり、消えかけていた炎に再び火が灯ります。

10月17日(火)、天気はあいにくの雨…。しかし今回の運動会は屋内競技。天気は関係ありません。朝9時集合にも関わらず、ほぼすべてのご利用者さんが集まりました！みなさんこの日が来るのを首を長くして待っていたことがうかがえます。DTTとは「朝、目が覚めた時ベッドから起き上がる理由を持てるように手助けすること」…改めてこの言葉の意味を深く噛み締めます。

日の丸が掲げられ、君が代斉唱の後、選手代表Oさんの選手宣誓で運動会はスタート！選手たち(ご利用者さん)の元気な姿に雨も圧倒されたのか、気づけば外はさわやかな秋晴れです。競技は全5種目、3チームに分かれての対抗戦。第1競技の玉入れから白熱の大接戦！みなさん日頃の練習の成果を遺憾なく発揮してくれました。また、この日の裏メインとも言われている職員による「宝探し(マシユマロ探し)」では顔を真っ白にしながら小麦粉の中からマシユマロを探す姿に会場は大爆笑に包まれました。

いつもは活動に消極的な方が懸命に競技に没頭する姿は私たちに大きな感動とエネルギーを与えてくれました。みなさんの笑顔はとてもキラキラしてまぶしかったです。準備段階から職員だけでなく、ご利用者さんともに全員で作上げた運動会。最後は全チーム一緒に「マイムマイム」を踊り、大団円！感動のフィナーレとなりました。さて、次回の運動会ではどんな筋書きのないドラマが待っているのか!? (鈴木健士)



皆一丸となって競技に挑戦してくれました！

行事報告

グループホーム夢

秋の紅葉狩りin当別

10月14日土曜日、快晴の中10名の入居者様と5名の職員で行ってきました！久しぶりにマイクロバスに乗りいざ出発。場所は当別のスウェーデンヒルズと当別の道の駅。

コロナ明け、久しぶりの外出行事で出かける前から「どこに行くの？」と興味津々。車窓から見えるのは赤や黄色の紅葉だけではなく、赤と白に限定された家並み、電線や看板など余計なものが一切ない風景。通りかかった犬に「あの犬も外国犬だね」とは職員の冗談ですが：（笑）皆さん外国ツアーに行ったような気分でした。

道の駅ではソフトクリームを堪能。「少し寒いけどおいしい!!」と、とても喜んでいました。

残念なことに、コロナクラスター明けのため体力回復中の入居者様は留守番でした…。次回の外出は全員で行きたいと思います！（市原登記雄）



道の駅で定番の楽しみ、ソフトクリーム待ち!



皆さんこれからもお元気でいてくださいね!



敬老の日

看護小規模多機能型
居宅介護事業所 えくぼ元町
敬老の日の笑顔写真紹介!

9月18日えくぼ元町では『敬老の日』という事で敬老の品を準備し、一人ひとりの居室を周り写真撮影を行いました。皆さんとても素敵な笑顔を見せてくれたので、来訪される人たちにも見て頂きたいと考え事務所近くの廊下に入居者様一人ひとりの笑顔の写真を掲示しています。
入口から楽しい雰囲気を感じて貰えるよう心がけています。また機会があれば皆さんの素敵な写真を撮影し、更新していきたいと思えます。（山本亮太）



沢山の素敵な笑顔!





朝礼でのステキなお話 特集

自分の言葉が利用者様の意欲に向上につながった出来事

デイサービス事業部を色々と渡り歩いている私ですが、久しぶりに訪れた、とある事業所での出来事です。「あら〜久しぶりだね」と声を掛けてくれたMさん「私はこの方にこの洗濯機の使い方を教えてもらったんだよ」「そのお陰で家での洗濯に困ることが無くなって、本当に感謝しているんだ」と満面の笑顔で、周りの利用者さんに話されておりました。半身麻痺で利用になったFさんは、利用開始された時から比べて、とてもスムーズに歩行されており「Fさん、歩くの上手になりましたね」とお声掛けをすると、「言われると思ったんだ」「柴田さんには、歩行訓練の時には、出来るだけ麻痺の足を上げて歩くようにと言われてた事を守って訓練してきたの」「いつかお会いした時に、しっかり歩けている所を見てもらおうと思ってたの」と話してくれました。私の中では困っていることや、活動上でのアドバイスで、日常的な会話だったのですが、受け取る側としてはその言葉で「助かった」「頑張るぞ」との意欲に繋がっていたのです。自分の言葉の重さと、日頃の会話の大切さに気付かされたエピソードでした。これからも困ったことへの対応や、的確なアドバイスが出来るよう心掛けて行きたいと思います。(柴田直彦)

ススキからうさぎが増え、満月が形を変え…遊び心ある楽しい演出



9月のある日、出勤するとススキが飾られていました。夜勤明けの職員が飾ってと持参し、受け取った職員が花瓶に入れた物でした。「もう、秋なんだ」と季節を感じました。気が付くと、壁に満月が増え、ススキの横には入居者様から借りてきたと、可愛いうさぎが飾られていました。数日後、月見団子があり、天気の良い日ばかりではないと、満月に雲がかかっていました。気がついた入居者様から、どこで買って来たの?との質問があり、職員の手作りと答えると、クオリティーの高さに驚かれていました。私自身も次はどうなるのかな?とワクワクしていました。

入居者様に季節を感じて欲しいと届いたススキは、複数の職員が手を加え、形を変えていきました。職員も楽しんでいて、DT(ダイバージョナルセラピー)かも…と思いました。9月29日の十五夜には大きな満月が現れました。

(小林まゆか)

大きな満月へ!



同じ種でも愛情の注ぎ方で大きさに差が…!



こんなに差がありました!

今年の春、デイサービスの利用者様からカボチャの種を頂きました。デイの畑で植えたら良いなと思い、デイの畑に植えました。

手をかけずほぼ植えっぱなしでしたが、いくつか実がなり10月にカボチャを収穫しました。弊社顧問Tさんも同じ種を頂き、ご自宅の畑で植えました。収穫して持ってきた。収穫したカボチャは、デイで収穫した物より何倍も大きいものでした。

同じ種でも愛情を注いで育てるとこんなにも違うものなのだ…と思いました。

どちらも美味しくデイでいただきたいと思えます。(浅井美知子)

職員からご夫婦の利用者様に思い出のプレゼント…!



楽しい思い出をいつでも思い出せるように…!

ご夫婦でんやわんや北11条のデイサービスに通われており、奥様は認知症状があり旦那様は老々介護で夜間は寝ずの介助をされておりました。半世紀以上と長年連れ添ってこられたが、この度、奥様がグループホームへの入所が決まり夫婦別々での生活が始まる事となりました。

奥様の認知症状は徐々に進行して行く中、何気なく毎日一緒に過ごしてきた旦那様にも会う機会が減ってきて旦那様を忘れてしまわない為に、旦那様にはデイサービスで過ごした夫婦での楽しい時間を、夫婦揃って最後のデイサービスの日にはご夫婦の写真を奥様と旦那様それぞれにお渡しし、ご家族様にも大変喜んで頂く事が出来ました。

これからは沢山の利用者様と遊んで笑った日々の思い出写真を撮り続けていきたいと思えます。(南由紀)

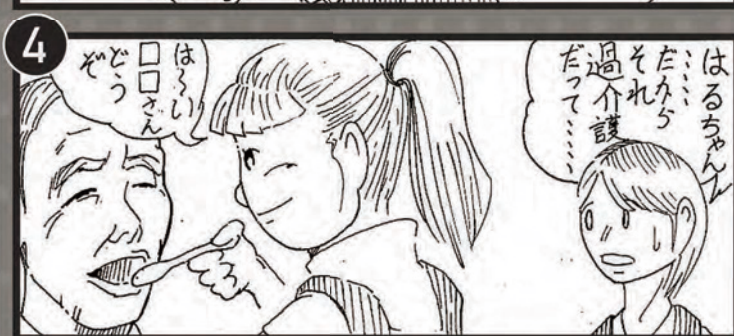
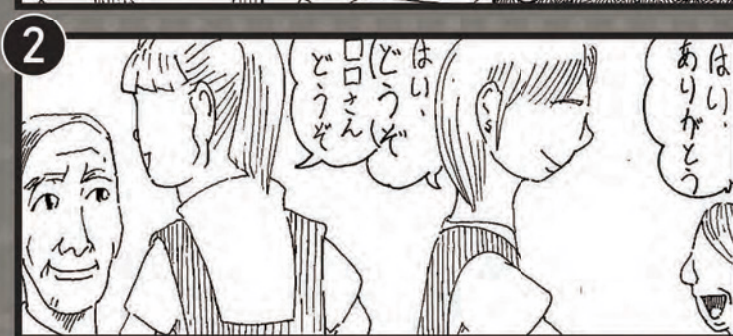


なべっちゃんの

4コマ

介護日記

No.29



第98弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



今年ほどクマ被害が多い年はない。北海道各地でも被害や目撃情報が増えていて札幌市西区・手稲区には現在もヒグマ注意報が出されている。クマの主要な食物ドングリなどの不作が原因で人里に降りてくるという。

先日NHKスペシャルで放送されたOSO18の特集番組を観た。4年にわたり道東地域で乳牛66頭を襲い酪農家を震撼させた凶悪なヒグマである。ついにこの7月ハンターにより仕留められた。巧みに捕獲を逃れ罠を回避する知能の高さから「忍者グマ」とも呼ばれた。本来クマは山奥に暮らし植物系や虫などを食べる。番組ではOSO18が何故肉食に転向したのか、そしてその結果の哀れな最期を伝えていた。

ところでOSO18を仕留めたハンターがこのクマを個体識別せずに解体業者に渡してしまったことから、鑑定によりOSO18であったことが判明した時にはすでに流通業者により全国の飲食店に食肉として出荷されてしまっていたらしい。とあるジビエ料理店では炭火焼きや熊鍋で提供され、脂の多いアバラとロースが一番人気だったという。後から肉がOSO18であったことがわかり店にはその肉を食べたいという問合せが殺到したという。恐るべし人間。食物連鎖の頂点に君臨するわけだ。

一方でこの駆除に関わったハンター達に対し「何故殺した」とか「クマがかわいそう」といった非難がネット上に多く書き込まれたそう。ハンターは「人命が大事かクマが大事か。俺だって好きでやってるわけではない」と憤る。人間とは勝手なものだ。先日バイクである山道に入った。山道というか工事車両専用道路と思われる。大きめの砂利が所々敷き詰めてある。雨上がりだったのでぬかるみ滑るので慎重にゆっくり中に進入していった。10分程走ったろうか、途中「クマ注意」の看板がある。その先へ行ったら「発砲禁止」の看板。急に怖くなり旋回し今来た道をあせり戻ったがコケそうスピードが出せない。せいぜい30km前後だ。クマが全速力で走ると50kmを超えるというから、私のバイクは確実にクマに追いつかれる。そう思うとさらに怖くなり気はあせるがバイクは進まない。心と車輪は空回りしながらもやっと脱出に成功。もう二度とあそこには行かない。

クマと遭遇した場合は決して声を出したり背を向けて走って逃げてはいけない。クマの目を見ながらゆっくり後ずさって距離をとる。しかしできるのか、そんなことが。気が動転しちびりそうな状況でクマと向き合えと？背を向けて逃げるとクマは自分より弱いと確信し襲うらしい。考えがある。背を向けてもそちらが正面と思わせたら良い。つまり自分の後頭部にあらかじめお面をつけておくのだ。クマにとつてはさっきの顔とは少し違うが正面を向いているということになる。しかもお面だから表情を変えなくてもなくクマを必要以上に刺激しない。そこでゆっくり立ち去ろう。前を向いて歩けるから安心だ。妻の小言が始まったときに私は死んだふりをするが、クマの前でやっつてはいけない。だが至近距離で逃げられない場合は地面にうつぶせになり腹を守り、後頭部や首は手を組んで守るのがベストだそう。いずれにしても物騒でクマった話だべア……とほほ。(蓮川享士)



人間万事塞翁が馬

今も頑張る生涯現役職員編！



今も頑張る！
生涯現役職員

Cさん

2023.10 現在
72歳

似顔絵作：松田 郁美

好きな曲は
中島 みゆき「時代」です。



えくぼ東雁来で看護師として勤務中！

えくぼ東雁来で看護師として働くCさんは昭和26年5月28日に八雲町で生まれました。幼い頃からクラシックバレエやピアノ、そろばんなど多彩な習い事を楽しんで取り組んでいたというCさん。学校の成績も良く将来の夢は数学の教師になる事だったのですが、高校の頃に友人の誘いで札幌の国鉄の看護学校と一緒に受験すると、見事合格します。ただでさえ高倍率の入学試験を国鉄の関係者ではなかったCさんが合格するのは相当稀な事だったので、周囲からも驚きと称賛が送られました。戸惑いながらも入学した看護学校は全寮制で、起床と消灯時間が早く、上下関係もとても厳しい、まるで修道女のような生活だったと振り返ります。卒業後は鉄道病院でオペ室に配属となりますが、そこは自身が最も望んでいない部署だったので、当初は毎日泣きながら働いていたそうです。

24歳で結婚し、その後二人の男の子を出産しますが、子供が産まれた時も数週間というわずかな産休のみですぐに職場に復帰して働き続け、気が付くと10年、20年と時は過ぎていきました。55歳で国鉄病院を定年退職となった後には豊生会東苗穂病院に入社。ケアマネジャー第1期の合格者でもあるCさんは、病院のほかデイサービスでも働き65歳で再び定年となる時は、今度こそ仕事はもうやめようと思っていました。が、えくぼ東雁来に縁あって働き始める事はや7年。ここでの仕事は職員もご利用者様も皆良い人ばかりで楽しいと笑顔で応えてくださいました。5人のお孫さんの成長を見守りながら、今でも複数の習い事やサークル、スポーツジム等に通いながら楽しくて多忙な日々を過ごしています。いつか介護を受ける立場になっても、自分のやりたいことは自分で決めていけるように自立していきたい。それがCさんの思いです。

新企画

私は、誰でしょう？

子供の頃から心配性で、小学校の時の通知表には「石橋を叩いても渡らない」と書かれていたそうです。何かを始める時、自分からということとは少なかったように思います。高校2年の時、クラスメイトにボランティアをしようという誘われ、日曜日に特養の清掃に行っていました。3年になり、手話を始めたいと言う友人に一人では行かないからと頼まれ、手話サークルと一緒に通うことになりました。友人はすぐに辞めてしまいましたが、一人で通うことになってしまいました。高年齢の方や手話を通して耳の不自由な方に出会い、福祉を学びたいと思うようになりました。専門学校卒業後は知的障害のある方に関わる仕事を8年しました。結婚を機に家庭に入りましたが、専業主婦がつらくて（シクシク）資格を取り、高齢者の方に関わり、〇〇年。今も心配性が時々顔を出しますが、おいらーくで、楽しくお仕事をさせていただいています。私は誰でしょう？



可愛らしい子供時代！



成人式！

前号の
正解は

生きがいサロン
センター長でした！

おいらーく

10月行事内容と11月行事予定

令和5年 11月行事予定

令和5年 10月行事内容とイベント風景

令和5年 11月行事予定

令和5年 10月行事内容とイベント風景

せんり

うらら伏古

えくぼ東雁来&
ココ東雁来式番館

えくぼ元町&
ココ元町

えくぼ&
ココ元町式番館

銭函お散歩カフェ

ココ輝楽

○15日・22日
「クリスマスツリー作り」
～自分だけのクリスマスツリー～

○とくし丸（移動販売）
○金さん銀さん（訪問理容）

○13日
○11月・12月合同誕生日会

○えくぼ&COCO元町式番館
=アニマルセラピー
○サテライト
=ボーリング大会

○4日・18日 趣味の会
○5日 出張カフェin輝楽
○10日 福祉用具展示会&
介護相談会
○25日 手芸教室

○誕生会
○出張カフェ
○避難訓練

※感染症により行事中止

○秋のリース作り

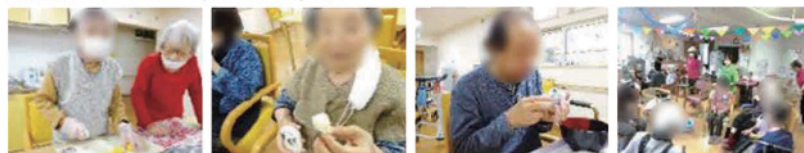


○とくし丸（移動販売） ○金さん銀さん（訪問利用）
○秋の大運動会



○30日 合同誕生日会

○えくぼ&COCO元町式番館=秋の味覚を楽しむ会
○サテライト=秋の運動会



○7日・28日 趣味の会
○10日 認知症カフェ～オレンジかふえ



○衣料販売
○誕生会



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。